

第3回

信州クリニカルパス研究会

クリニカルパス講座

研究会テーマ：各職種からみた医療の質

『わたしはパスをもっとこうしたい！』

日時

2018年

3月10日 土 12:00-17:00

受付開始11:00 開場11:30 / 開演12:00

場所

学校法人松商学園 松本大学

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1

(5号館524講義室)

事前申込不要・参加費無料

第1部

12:15~13:30

特別講演、クリニカルパス講座

演題名「トヨタが学んできた(品)質管理を医療に役立てる」

演者：(一社)中部品質管理協会企画委員長
トヨタ自動車(株)業務品質改善部主査 古谷健夫 氏

座長：小田切 範晃
(相澤病院)

第2部

13:45~15:15 パネルディスカッション

「病院の中から物申す 栄養・薬剤・医事・リハビリ・システム」

パネリスト

浅間南麓こもろ医療センター	栄養	矢澤 唯
相澤病院	薬剤	鬼窪 利英
佐久医療センター	医事	小金澤 昌嗣
長野市民病院	リハビリ	島田 武仁
長野中央病院	システム	中西 晃

司会：成田 淳
(長野中央病院)

第3部

15:30~17:00 パネルディスカッション

「医療と地域をつなぐ立場から物申す ソーシャルワーカー達」

パネリスト

長野赤十字病院	東福寺 由起子
長野中央病院	杉原 大輔
長野市民病院	西本 洋
松本大学松商短期大学部	廣瀬 豊
北アルプス医療センターあづみ病院	丸山 健太

司会：高田 学
(長野市民病院)

※クリニカルパス講座は、日本クリニカルパス学会資格認定教育研修1単位が取得できます

お問い合わせ

信州クリニカルパス研究会事務局
長野市民病院 診療情報管理室

TEL:026-295-1199 FAX:026-295-1130
池田、中村(内線4795)

E-mail: clinical_pathway@hospital.nagano.nagano.jp

主催  長野県

信州クリニカルパス研究会

2018年1月吉日

各位

信州クリニカルパス研究会
代表世話人 高田 学
(長野市民病院消化器外科医師)

第3回信州クリニカルパス研究会開催のご案内

2016年、長野県内のクリニカルパスに興味のある有志たちが集い、始まった信州クリニカルパス研究会ですが、2018年3月10日(土)に第3回の研究会を開催する運びとなりました。今回は、松本市の松本大学にて開催を予定しており、特別講演の講師には、世界的自動車メーカーのTOYOTAで「KAIZEN」という取り組みに精通されている方をお願いをしています。必ずや医療の世界にも役立つお話をいただけるものと期待しております。

第2部では医療機関に働くさまざまな職種のプロたちがクリニカルパスに求めることについて話し合い、新たなチーム医療構築のヒントを引き出せればと考えています。

第3部では医療の特性のひとつである地域性すなわち診療圏は生活圏と重なることを念頭に、医療ソーシャルワーカーの皆さまが抱える問題をパスの手法で分類化、可視化できないかという論点で話しあう予定です。

信州パス研究会は、日本クリニカルパス学会の持つテーマのなかで、臨床現場の役に立つことを研究しようと設立されました。第3回研究会では医療現場に限定せず、患者さんを取り巻く社会現場に働く皆さまに参加を呼びかけます。多くの人たちがアイデアを持ち寄り、みんなが幸せになる研究会を目指していますので、クリニカルパスという名称が耳慣れない皆さまにもご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後に、これまでの研究会の内容について概略を紹介させていただき、研究会参加の参考にしていただければと思います。

【第1回研究会(2016)】 長野市東部文化ホール
テーマ：『回るパス、見える連携』
特別講演講師：京都大学医学部附属病院
加藤源太准教授
第1部：『医療の質がうまくはかれません、
PDCAサイクルが回りません』
第2部：『連携パスの現状』



【第2回研究会(2017)】 長野市若里市民文化ホール
テーマ：『パスはなんのため、誰のため』
特別講演講師：千葉大学医学部附属病院
小林美亜特命病院教授
第1部：『連携パス受け手側からの視点』
第2部：『患者パスからはいりましょう
自分が患者で見たいパスは?』



